事業所名	放課後等デイサービス　ビリーヴ	支援プログラム	作成日	2025 年	2 月	18 日

法人（事業所）理念		私たちは、地域（利用者）に選ばれ、地域（社会）に貢献し地域（品質）No.1を目指します。通所して本当によかったと、心から思っていただける利用者をひとりでも多く作り、利用者の利益を最優先に考える。			
支援方針		利用者の脳のネットワーク機能の障害に基づいた視点と５領域を網羅した視点で捉えアセスメントを実施します。アセスメント結果を分析し困り感の理由を分析していきます。また、活動に利用者を無理に合わせるのではなく、一人ひとりに適応した活動を提供するため、個別または集団での活動を計画・実行します。			
営業時間		9 時　30 分から　18 時　30 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	・来所時に子どもたちの様子・状態を把握し共有します。 ・料理・おやつ作りを通して、食に対して興味・関心を持てるようにします。 ・昼食の購入や料理・おやつ作りの材料の購入で買い物学習をします。 ・時間を意識して自分で用意や片付けができたり、身だしなみに気をつけられるようにします。 ・自己選択・自己決定できる力をつけられるようにします。 ・全ての領域において必要な課題に個別に取り組んでいます。			
	運動・感覚	・室内でできる球技等を行ったりすることで体の使い方を学んだり、屋外での活動で持久力を高めます。 ・体幹トレーニングを行い、体幹を鍛えます。 ・活動や遊びを通して様々な刺激を受けられるようにし、感覚を養います。 ・正しい姿勢で食事をしたり、学習に取り組めるようにしています。 ・工作活動やブロック、レゴ等を通して指先の動きをコントロールする力をつけていきます。			
	認知・行動	・褒める機会を増やすことで自己肯定感を育みます。 ・課題に取り組み達成していくことで自信を持って取り組める力を育みます。 ・小集団での好きな遊びや楽しい関わりの中で、新しいことに対して前向きな気持ちで取り組めるようにします。 ・絵本や工作活動・調理活動を通して季節を感じられるようにしています。 ・読み書き・計算等の学習は一人ひとりに合わせたツールを使用して向上を目指します。			
	言語 コミュニケーション	・遊びやカードゲーム、活動、読書、会話を通じて語彙力を高めます。 ・プリント学習や読書を通して読み書きの能力を高められるようにします。 ・指示を正確に理解し、行動に移す力を育みます。 ・自分の思いを伝え、共感される、受け入れられる経験を積めるようにします。 ・皆の前で感想や意見を発表する機会を持ち、考える力、伝える力、聞く力等を育みます。			
	人間関係 社会性	・集団での遊びやルール遊びを通して指示の理解や、相手の気持ちを考える機会を持ち、待つ・我慢する・譲る等の気持ちをコントロールする力を育みます。 ・困り事やトラブル等を振り返り、場面に応じた言動を学べるようにします。 ・大人や異年齢の児童との関わり方を学べるようにします。 ・自他の気持ちや周囲の状況に気付き、理解し、共感したり、協力したりする力を育みます。 ・子どもの思いや気持ちに寄り添い、信頼関係を築き安定した関係を継続できるようにします。			
家族支援		・家族のレスパイト・就労を支えます。 ・定期的な面談や連絡帳、送迎時等にて情報共有を行いながら、計画を見直し、支援に繋げられるよう、家庭と連携します。	移行支援	・子どものアセスメント結果や支援の進捗状況を担当者会議・面談を通して共有します。 ・必要に応じて関係機関へ情報提供を行います。	
地域支援・地域連携		・学校や関係する他事業所、相談支援事業所等、各関係機関との連携を図り、情報共有します。 ・地域のイベントへの参加、公共資源の活用を検討中です。	職員の質の向上	・毎月研修を行っています。 ・外部の研修に参加しています。 ・ケース会議を行い支援内容について話し合っています。	
主な行事等		・季節に合わせた行事（お花見・水遊び・ハロウィン・クリスマス会等） ・工場見学　・ミニ運動会 ・料理・おやつ作り　・工作活動			